

協 フォワーディングPR

三 ベルギーの見本市で

国際総合物流の三協物のフォワーディング事業(本社・横浜市、藤木幸業の営業を積極化している。4月下旬にベルギー三社長)は冷凍・冷蔵貨



右からジェンセン社長、藤木社長、
ディメント代表

・ブリュッセルで開かれた世界最大の水産物見本市「ヨーロピアン・シーフード・エキスポ」(シシジョン)に出席、同社の得意分野である食品を中心とするリーフア―貨物のロジ

スティクスサービスを提供した。

シーフードエキスポには水産加工、輸出入事業者ら1600社が出展、3日間で延べ10万人が訪れた。三協からは、藤木

社長のほか、ロジスティクス事業本部の大本賢治副部長、シアトル現法

のエリック・ディメント北米代表、オランダ現法の

のアスガー・ジェンセン社長ら5人が参加、活発な営業を展開した。

三協は海産物、食肉、青果物など厳しい温度管理が求められる食品のハンドリングと保管に豊富な経験とノウハウを持ち、国内外で冷凍・冷蔵倉庫を運営する。また欧

米やアジアの現地法人、代理店網を生かした三国間輸送にも積極的に取り組んでいる。

米やアジアの現地法人、代理店網を生かした三国間輸送にも積極的に取り組んでいる。